

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和3年1月26日

協議会名:松川町地域公共交通対策協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
伊那バス(株)	<ul style="list-style-type: none"> 大島循環(午前1便) 西山～伊那大島駅 大島循環(午前2便) 伊那大島駅～キラヤ前 大島循環(午前3便)(午後便) 役場前～キラヤ前 	令和元年度の調査結果をもとに、運行形態等について検討を行った。フリー降車区間の設定および停留所の移設を行い、利便性の向上を図った。	A 事業は計画どおり適切に実施された。	<p>C 4,000人目標のところ2,432人であった。コロナ禍による外出自粛、定期的に利用する高齢者の減少が原因として考えられる。</p> <p>安心して乗車いただける様に、運転手による車内消毒や、利用者用のアルコールスプレー設置等コロナ対策をしながら運行をし、マスク着用や会話の自粛等の感染予防を促す車内案内を掲示している。</p>	聞き取り調査や乗り込み調査を引き続き行い、住民ニーズを掴む。回数券の販売方法を見直す等、利便性の向上に繋げる施策の検討を進める。
伊那バス(株)	<ul style="list-style-type: none"> 上片桐循環(午前1便) 役場前～役場前 上片桐循環(午前2便)(午後1・2便) 役場前～キラヤ前 	令和元年度の調査結果をもとに、運行形態等について検討を行った。フリー降車区間の設定、一部ルートの変更、停留所の新設を行い、利便性の向上を図った。	A 事業は計画どおり適切に実施された。	<p>C 4,500人目標のところ2,882人であった。コロナ禍による外出自粛、定期的に利用する高齢者の減少が原因として考えられる。</p> <p>安心して乗車いただける様に、運転手による車内消毒や、利用者用のアルコールスプレー設置等コロナ対策をしながら運行をし、マスク着用や会話の自粛等の感染予防を促す車内案内を掲示している。</p>	聞き取り調査や乗り込み調査を引き続き行い、住民ニーズを掴む。回数券の販売方法を見直す等、利便性の向上に繋げる施策の検討を進める。
伊那バス(株)	<ul style="list-style-type: none"> 大島・上片桐通学便 役場前～伊那大島駅 	令和元年度の調査結果をもとに、運行形態等について検討を行った。中学3年生の保護者向け説明会を開催し、定期券等のPRを行った。	A 事業は計画どおり適切に実施された。	<p>C 5,000人目標のところ3,045人であった。新型コロナウイルス感染症拡大による、学校休校の影響が原因として考えられる。</p> <p>安心して乗車いただける様に、運転手による車内消毒や、利用者用のアルコールスプレー設置等コロナ対策をしながら運行をし、マスク着用や会話の自粛等の感染予防を促す車内案内を掲示している。</p>	中学3年生の保護者向け説明会を開催し、バスの利用や定期券のPRを行う。保護者の経済的・時間的負担軽減のため、小中学生の通学定期券無料化等を実施する。
丸茂自動車(有)	<ul style="list-style-type: none"> 生田循環峠部奈線(午前1便) 社協前～キラヤ前 生田循環峠部奈線(午前2便) 下峠～清流苑 	令和元年度の調査結果をもとに、運行形態等について検討を行った。デマンドタクシーの本格運行に向け、乗込み調査やアンケート調査を実施した。	A 事業は計画どおり適切に実施された。	<p>C 2,500人目標のところ1,580人であった。実証運行中のデマンドタクシーへの利用者の移動、コロナ禍による外出自粛、定期的に利用する高齢者の減少が原因として考えられる。</p> <p>安心して乗車いただける様に、運転手による車内消毒や、利用者用のアルコールスプレー設置等コロナ対策をしながら運行をし、マスク着用や会話の自粛等の感染予防を促す車内案内を掲示している。</p>	利用が非常に少ない停留所について、予約があった時のみ経由する等、経由方法の変更を検討する。デマンドタクシーについて、引き続き実証運行の検証を行う。回数券の販売方法を見直す等、利便性の向上に繋げる施策の検討を進める。
丸茂自動車(有)	<ul style="list-style-type: none"> 生田循環中山柄山線(午前1便) 社協前～キラヤ前 生田循環中山柄山線(午前2便) 石橋～清流苑 	令和元年度の調査結果をもとに、運行形態等について検討を行った。デマンドタクシーの本格運行に向け、乗込み調査やアンケート調査を実施した。	A 事業は計画どおり適切に実施された。	<p>C 2,000人目標のところ992人であった。実証運行中のデマンドタクシーへの利用者の移動、コロナ禍による外出自粛、定期的に利用する高齢者の減少が原因として考えられる。</p> <p>安心して乗車いただける様に、運転手による車内消毒や、利用者用のアルコールスプレー設置等コロナ対策をしながら運行をし、マスク着用や会話の自粛等の感染予防を促す車内案内を掲示している。</p>	利用が非常に少ない停留所について、予約があった時のみ経由する等、経由方法の変更について検討を行う。デマンドタクシーについて、引き続き実証運行の検証を行う。回数券の販売方法を見直す等、利便性の向上に繋げる施策の検討を進める。